
平成 30 年 北海道建築士会 まちづくり委員会WEB会議-1 議事録

開催日時：平成 30 年 5 月 26 日（土） 15：00～17：30

開催場所：事務局会議室、各自自宅や職場

出席者：＜委員長＞針ヶ谷 拓己（札幌）

＜副委員長＞清水 浩史（札幌）、山田 直登（空知）

＜委員＞石塚 尚也（恵庭）、杉島 久則（檜山）、北野 学（名寄）

＜事務局＞秋吉次長

＜協議事項＞

1. まちづくりフォーラムについて（清水）【15：00～16：10】

○担当 ◎清水、石塚、高橋、山田

○日時 平成 30 年 7 月 7 日（土） 13：00～17：30

○場所 釧路市観光国際交流センター 3階会議室
（釧路市幸町 3-3 電話 0154-31-1993）

懇親会：釧路倶楽部（釧路市大町 1-1-11 電話 0154-65-7594）

○主催等 主催：道士会まちづくり委員会、主管：道士会釧路支部、共催：釧路夕焼け倶楽部
後援（予定）：釧路市、釧路総合振興局

○参加者 建築士会の本部まちづくり委員、各支部まちづくり委員・地域貢献活動者
釧路市民（市民団体、行政関係者、まちづくりに興味のある市民）、学生など

○テーマ 「マチの宝を活かしたまちづくり ～世界三大夕日の街釧路にて～」

○内容 世界三大夕日の街として市民レベルでまちづくり活動に取り組む「釧路」において、こうした景観資源を活かしたまちづくり活動や、街中の空き建築物を活用して景観を楽しむ場を提供したり、「人」をつなぐ取組みを学ぶとともに、今後各地のまちづくりが発展するよう、実践演習を通して、釧路の街をみんなで考えていきます。

10：00～11：30（90min） 会場設営（釧路支部+まち委員（先発隊））

11：30～12：30（60min） 昼食・事前打合せ（釧路支部+まち委員） ※弁当手配（支部）

12：30～13：00（30min） 受付

13：00～13：10（10min） 開会・主催者あいさつ（針ヶ谷委員長）

13：10～13：15（5min） 来賓あいさつ（蝦名市長調整中）

13：15～14：35（80min） パネルディスカッション

「地域の魅力を見つけ、まちづくりにつなげる。

そこに建築士が参加することで何を生み出せるか、建築士は何をすべきか」

モデレーター 道士会まちづくり委員会 山田副委員長

パネラー 釧路倶楽部 湯城氏

釧路夕焼け倶楽部 芳賀氏

クスろ 夏堀氏

道士会鉤路支部 金子氏

- ①建築士会が取り組む「景観まちづくり」「街中まちづくり」__まち委員会
- ②景観資源を活かしたまちづくり活動__鉤路夕焼け倶楽部
- ③空き建築物を活用した街中活性化__鉤路倶楽部
- ④建築士会が取り組む地域のまちづくり活動__道士会鉤路支部
- ⑤人がつなぐまちづくり__クスろ ②③④をつなぐ役割
- ⑥まちづくりにおける建築士の役割、建築士への期待
- ⑦これからの景観まちづくりに向けた提言

14:35~16:35 (120min) グループワーク (説明・準備・まち歩き・ワーク)

「地域の魅力を活かしたまちづくり実践演習

～世界三大夕日の街の「楽しみ方」マップ～

- ①まち歩き 地域の宝を認識する、宝探し (ビューポイント)、スケッチ
- ②グループワーク ビューポイントマップ、まちづくりの提案
 - ・グループごとにエリアを割り当てて、ビューポイント+楽しみ方を提案してもらおう
 - ・まちづくりへのつながりをテーマとし、マップのイメージを提案してもらおう
 - ・建築士がリードして、空間イメージなどをマップに落とししていく
 - ・「楽しみ方マップ」提案 パンフレット、デジタルマップなど、ターゲットも意識。今後、参加者がマップを完成させていく

16:35~17:00 (25min) 発表

17:00~17:15 (15min) 講評 ※時間調整 (発表に充てる)

17:15~17:30 (15min) 閉会、アンケート記入 ※時間調整

17:30~18:00 (30min) 片付け

18:30~20:30 (120min) 懇親会 (鉤路倶楽部 会費:5000円)

(日没時刻:19:05)

※詳細は別紙による

<意見>

- ・ビューポイントマップは楽しいマップ、空き家も利活用される将来の可能性を秘めたミライマップとしたい
- ・マップの名前をみんなで考えて、決めると、今後活動していくきっかけにもなる
- ・今回のフォーラムをきっかけに今後、市民団体と建築士会が活動を継続できるようになれば良い
- ・パネルディスカッション、タイムキーブが大事
- ・①では景観まちづくりや街中まちづくりの事例を発表する。鉤路にマッチした事例を準備しておく (針ヶ谷)
- ・会場の図面をMLへアップし (清水)、会場設営計画を作成 (針ヶ谷)。会場は横長に使いたい
- ・鉤路市長は、フォーラム開催中、短時間であるが参加いただける予定
- ・懇親会も、今後、市民団体や建築士会が「つながる」ような余興をしたい (提案)

募集中：お絵描き伝言ゲームなど)

・釧路での事前打合せの内容が知りたい(針ヶ谷にて記録をMLへアップ予定)

※上記意見を盛り込みながら、企画詳細をまとめていく

○スケジュールや準備等

【準備】

全体企画(清水)、パネルディスカッション企画(清水、釧路支部)、
まちあるき企画(清水、釧路支部)、会場設営計画(6/下：清水、釧路支部)、
懇親会企画(6/下：石塚)、会場手配(4/下済：清水)、CPD申請(5/20：秋吉)、
フライヤー作成(5/中済：石塚)、開催案内(5/中：針ヶ谷 案内送付は6/上)、
講師依頼等(5/下：清水)、
座席レイアウト、プログラム、出席者名簿、横断幕作成(6/下：高橋、針ヶ谷)、
アンケート作成(6/下：清水)、新聞社等への案内(秋吉、釧路支部)、
懇親会会場手配(5/中済：清水)、懇親会領収書(6/下：釧路支部)、
釧路市・釧路総合振興局後援依頼(6/上：清水)、
釧路市助成金申請(5/中済：清水 ※釧路夕焼け倶楽部)

【当日】

総合司会(清水)、受付(秋吉、高橋、釧路支部)、モデレーター(山田)、
資料・前垂れ印刷(釧路支部)、撮影係(杉島)、ビデオ撮影(釧路支部)、
会場設営(石塚、まち委員・釧路支部)、タイムキーパー(石塚)
グループリーダー(まち委員・釧路支部)、照明係(清水・杉島)、
パソコン操作・設営(清水)
パソコン(本部)、プロジェクター用意(釧路支部)、
ネームプレート・ポスター・ボールペン(事務局)
模造紙・付箋紙(共催者にて購入)、懇親会進行(石塚、高橋)

【まとめ】

報告書作成(7/中：針ヶ谷)、会誌原稿作成(7/中：清水)
アンケート集約(7/中：清水)、パネル作成(8/下：清水)
次年発表資料作成(10/下：清水)

2. 高校生建築デザインコンクールについて(針ヶ谷)【16：10～16：15】

○担当 ◎針ヶ谷

○日時 運営委員会5月・12月、選定委員会9月

○概要 道内の建築系学科が設置されている工業高校に在籍する生徒の皆さんから、道の整備する公共建築物のデザインについて、高校生らしい夢のあるユニークなアイデアを広く募集するもので、北海道・日本建築家協会北海道支部・北海道建築士事務所協会・北海道建築士会の共催によって開催される。

まちづくり委員会としては、5月・12月の運営委員会、9月の選定委員会へ委員を派遣する。

○運営委員会

- ・開催日 平成30年5月29日（金）10：00～
- ・開催場所 北海道庁10階 建設部A会議室
- ・派遣者 針ヶ谷

○選考委員会

- ・開催日 平成30年9月10日（月）
- ・開催場所 未定
- ・派遣者 針ヶ谷

3. 景観整備機構について（針ヶ谷）【16：15～16：20】

○担当 ◎針ヶ谷、清水

○活動内容

① 北海道、札幌市の景観整備機構の運営

<北海道>

主に本部まちづくり委員会の事業（まちづくりフォーラム、まち塾）を実施する。

<札幌市>

主に札幌支部まちづくり委員会の事業（まちづくりセミナー、景観バスツアー、まちあるき）を実施する

② 他景観行政団体への指定申請

【札幌市】

札幌市へ景観整備機構の指定申請を行い、平成30年3月30日に指定を受けた。

③ 景観まちづくり塾の開催（委託や協賛があれば実施）

一般市民に景観まちづくりや魅力的な景観資源を守り育てていくことに興味をもっていただくきっかけとなることを目的にするとともに、これからの景観まちづくりのリーダーとなる人材（建築士）への景観教育も目的とする。また、この事業を通して行政との連携も深めていきたい。昨年よりもう少し早い時期に開催し、多くの学生に参加いただきたい。

<まち塾についての意見>

・

4. 全道大会（士別大会）分科会について（針ヶ谷）【16：20～17：00】

○担当 ◎北野、石塚、杉島、山田

○日時 平成30年10月6日（土）

○場所 剣淵絵本の館（士別グランドホテルで受付、バス移動）

○テーマ 「マチの知名度アップから学ぶ！！ 未来へつなぐまちづくり」

○テーマコメント

「サフォークのまち」の士別、「絵本の里」の剣淵、「全日本玉入れ選手権」の和寒。士別支部を構成する1市2町はマチの特色を自らつくり上げ、知名度アップにつなげています。こういった活動は、地理的条件や歴史的背景に依存しないポジテ

イブなまちづくり例として、全道どこの市町村でも参考にできるのではないのでしょうか。

B分科会では、「絵本の里」の拠点であり、公共建築優秀賞を受賞した「剣淵絵本の館」を会場とし、1市2町それぞれのまちの知名度アップに貢献された方々から、そのきっかけ、現在に至る道のりや苦勞などのお話を伺うとともに、参加者も交えながら意見交換を行い、未来へつなぐまちづくりビジョンについて語り合いたいと思います。

10：30 受付（士別グランドホテル集合 大会受付及び分科会受付後バス乗車）

11：00 バス移動（士別グランドホテル～剣淵絵本の館）

11：30 剣淵絵本の館到着、昼食及び各自館内自由見学

12：15 開会あいさつ

12：20 講演（剣淵町長、㈱サフォーク前田社長、和寒の方）

13：20 意見交換会

13：55 閉会あいさつ

14：00 バス移動（剣淵絵本の館～士別市民文化センター）

14：30 士別市民文化センター到着

※詳細は別紙による

<意見>

- ・1市2町の横の連携はあるのだろうか？
 - ・意見交換会では、パネラーが困っていることについて、参加者がアイデア出しするのが良いのでは
 - ・バス移動（行き）中に、まちの紹介やパネラーの紹介をしてはいかかがか
- ※上記意見を盛り込みながら、企画詳細をまとめていく

○スケジュール

- ・詳細企画（7/7）
- ・講師やパネラーのプロフィール作成

5. 連合会まちづくり委員会について（針ヶ谷）【17：00～17：20】

① 連合会まちづくり委員会 年3回

② 日本建築士会連合会 まちづくり部会について

今のところ目立った動きはないが、各部会でまちづくり賞の応募を促している。その他、情報が入れば本部まちづくり委員会MLへアップしていく。

- ・防災まちづくり部会 被災地応急支援委員会 牛田委員長
- ・歴史まちづくり部会 ヘリテージマネージャー特別委員会 関川委員長
- ・景観まちづくり部会 まちづくり委員会 針ヶ谷委員長
- ・街中まちづくり部会 まちづくり委員会 針ヶ谷委員長
- ・福祉まちづくり部会 地域貢献活動センター委員会 本間委員長（前女性委員長）

③ 全国大会セッション

- ・開催日 平成30年10月26日(金)
- ・テーマ 「歴史に感謝 未来に約束」～今 埼玉に集う 彩り豊かな暮らしの創造～
- ・開催場所 大宮ソニックシティ (さいたま市)
京都市左京区岡崎成勝寺町9-1
- ・内容 別紙フライヤーによる

6. その他(針ヶ谷)【17:20～17:25】

○全国まちづくり賞について

応募が少なく、連合会まちづくり委員会より応募を促している。取り急ぎ、道士会ホームページで応募を募ることとする。なお、山田副委員長にて、ランタンフェスティバルをエントリーしたいとのこと。

○次回WEB会議について

9/1(土)開催とし、有志にて層雲峡温泉に集まり、WEB会議に併せて黒岳登山&温泉宿泊を予定する。

《連絡・報告事項》【17:25～17:30】

1. 北海道建築士会まちづくり会議について
2. 本部理事会へのまちづくり委員会報告について
3. 他団体セミナーの案内

- ・新建築家技術者集団「建築とまちづくりセミナー in 札幌」

※逆に、新建築家技術者集団へも「まちづくりフォーラム」の案内をしてみてもいいか。

→フライヤーを担当者へメールする(針ヶ谷)